

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

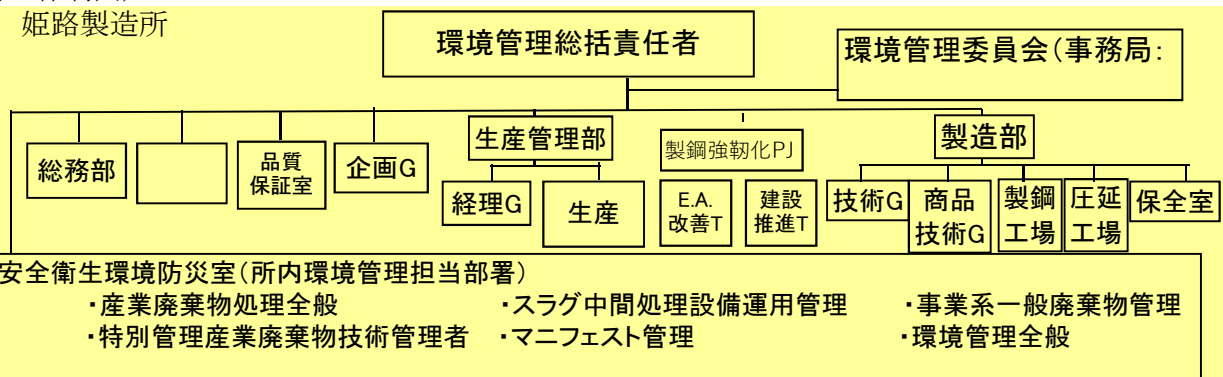
(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 26 日	
(あて先) 姫路市長	
提出者 住 所 〒672-8064 姫路市飾磨区細江1280番地	
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) JFE条鋼株式会社 姫路製造所 取締役 姫路製造所長 桐谷 厚志	
電話番号 079-235-6161	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	JFE条鋼株式会社 姫路製造所
事業場の所在地	姫路市飾磨区細江1280番地
計画期間	令和 7年4月1日から令和 8年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	製鋼・製鋼圧延業(2221)
② 事業の規模	令和6年度製品出荷額 424億円
③ 従業員数	279 人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

姫路製造所



但し、製造工程における廃棄物は各部にて管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和6年度)実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 操業改善・設備改善での歩留まり向上による金属屑発生の低減		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 上記改善の継続実施		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃油:再生可能なギヤ油と再生不可のグリス・混合油。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記分別を継続実施。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(6 年度)実績】 別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t		t
	(これまでに実施した取組) 金属屑の電気炉での溶融。			
②計画	【目 標】 別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t		t
	(今後実施する予定の取組) 上記再生利用の継続実施。			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(6 年度)実績】 別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t		t
②計画	【目 標】 別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t		t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t		t
(今後実施する予定の取組) 上記中間処理の継続実施。				

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(令和6年度)実績】 別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t
	(これまでに実施した取組) 埋め立て・投入の実績なし。			
②計画	【目 標】別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t	t
	(今後実施する予定の取組) 埋め立て・投入の実績なし。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和6年度)実績】 別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	全処理委託量		t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t	t
	再生利用業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
	(これまでに実施した取組) 優良認定処理業者の有効活用 再生利用の促進			

(第5面)

②計画	【目 標】別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	全処理委託量		t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t	t
	再生利用業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
	(今後実施する予定の取組)			
	副産物としての外販模索			
※事務処理欄				

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別添 一覧表

(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

実績：前年度（令和6年度）実績量

前年度粗鋼生産量 412043.1t

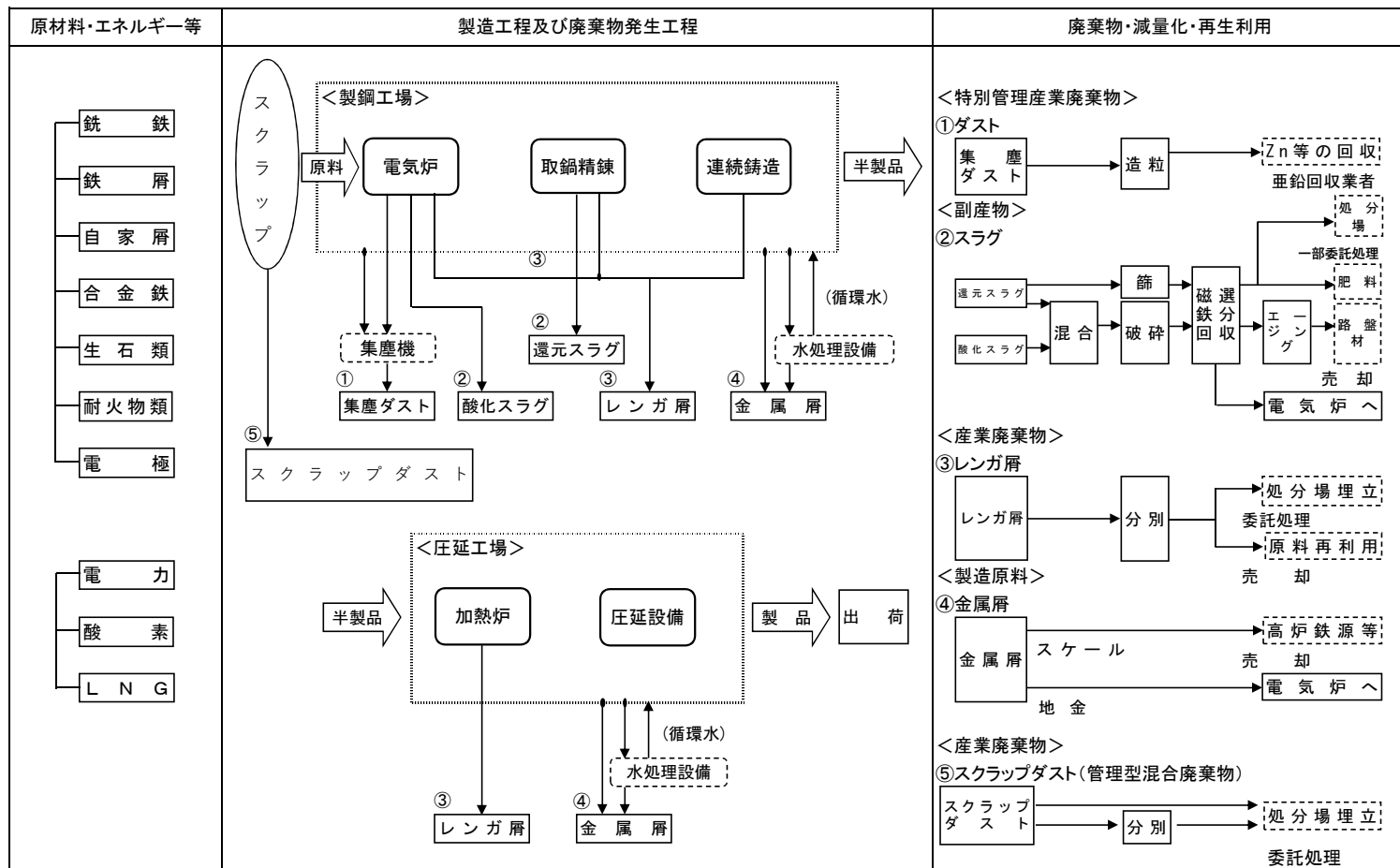
今年度粗鋼生産予定量

428300t

単位：トン／年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項				自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量 (前年度実績値の①)		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の②)* (⑧)				自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑤)				自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の③)* (⑨)		全処理委託量 (前年度実績値の⑩)		優良認定処理業者への処理委託量 (前年度実績値の⑪)		再生利用者への処理委託量 (前年度実績値の⑫)		認定熱回収業者への処理委託量 (前年度実績値の⑬)		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (前年度実績値の⑭)	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
廃油	29.84	31.02	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	29.84	31.02	29.84	31.02	9	9.36	12.56	13.06	9.34	9.71
廃プラスチック類	26.95	28.01	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	26.25	27.29	15.4	16.01	26.95	28.01	0	0.00	0	0.00
煉瓦屑	3129.76	3253.24	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	3129.76	3253.24	3129.76	3253.24	3129.76	3253.24	0	0.00	0	0.00
ガラス・コンクリート・陶磁器屑	2.32	2.41	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	2.32	2.41	2.32	2.41	2.32	2.41	0	0.00	0	0.00
スクラップダスト	628.54	653.34	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	628.54	653.34	0	0.00	628.54	653.34	0	0.00	0	0.00
水銀灯	0.08	0.08	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0	0.00	0	0.00
蛍光灯	0.13	0.14	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.13	0.14	0.13	0.14	0.13	0.14	0	0.00	0	0.00
石綿	7.53	7.83	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	7.53	7.83	7.53	7.83	0	0.00	0	0.00	0	0.00
濾布	8.71	9.05	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	8.71	9.05	8.71	9.05	0	0.00	0	0.00	0	0.00
木片	24.81	25.79	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	24.81	25.79	24.81	25.79	24.81	25.79	0	0.00	0	0.00
金属屑	34009.96	35351.81	34009.96	35351.81	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鉱さい	47505.1	49379.39	0	0.00	0	0.00	47505.1	49379.39	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
合計	85373.73	88742.10	34009.96	35351.81	0.00	0.00	47505.10	49379.39	0.00	0.00	3857.97	4010.18	3218.58	3345.57	3821.59	3972.37	12.56	13.06	9.34	9.71		

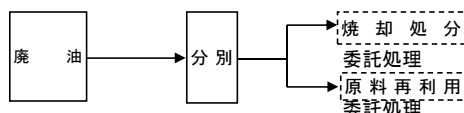
別紙1 製造及び廃棄物処理フロー



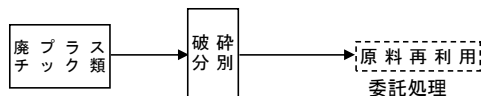
製造所各設備から発生するその他の廃棄物

＜産業廃棄物＞

⑥廃油



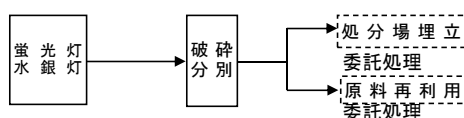
⑦ 廃プラスチック



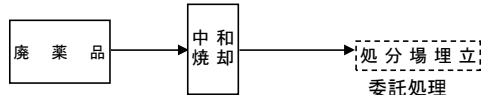
⑧ ガラス・コンクリート・陶磁器屑



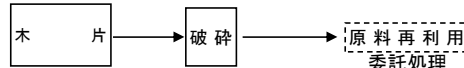
⑨ 蛍光灯・水銀灯



⑩汚泥【廃薬品】 (今年度排出無し)

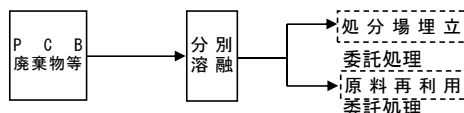


⑪木片

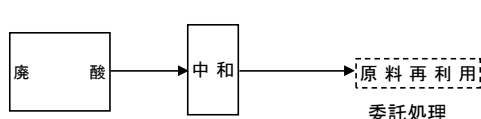


＜特別管理産業廃棄物＞

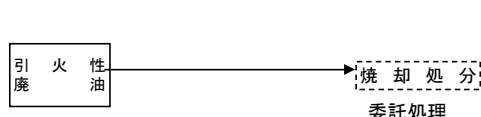
⑫PCB廃棄物・PCB汚染物



⑬廃酸 (今年度排出無し)



⑭引火性廃油 (今年度排出無し)



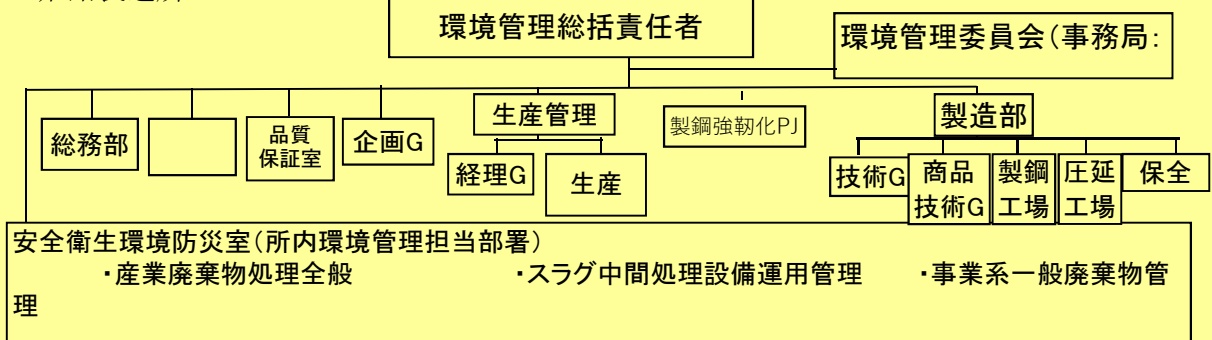
様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)
(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 26 日	
(あて先) 姫路市長	
提出者 住 所 〒672-8064 姫路市飾磨区細江1280番地	
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) JFE条鋼株式会社 姫路製造所 取締役 姫路製造所長 桐谷 厚志	
電話番号 079-235-6161	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	JFE条鋼株式会社 姫路製造所
事業場の所在地	姫路市飾磨区細江1280番地
計画期間	令和 7年4月1日から令和 8年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	製鋼・製鋼圧延業(2221)
② 事業の規模	令和6年度製品出荷額 424億円
③ 従業員数	279 人
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

姫路製造所



但し、製造工程における廃棄物は各部にて管理

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(6 年度)実績】 別紙のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目 標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) PCB廃棄物の分解・分別による減量。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(6 年度)実績】 実績なし			
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t		t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目 標】 計画なし			
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t		t
	(今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(6 年度)実績】 実績なし			
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t		t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t		t
	(これまでに実施した取組) 中間処理実績なし。			
②計画	【目 標】 計画なし			
	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t		t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t		t
	(今後実施する予定の取組) 中間処理計画なし。			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度(6 年度)実績】 実績なし		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目 標】計画なし		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(6 年度)実績】 別紙のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	ばいじんについて、処理委託先での亜鉛回収を目的とした再生利用。		

(第5面)

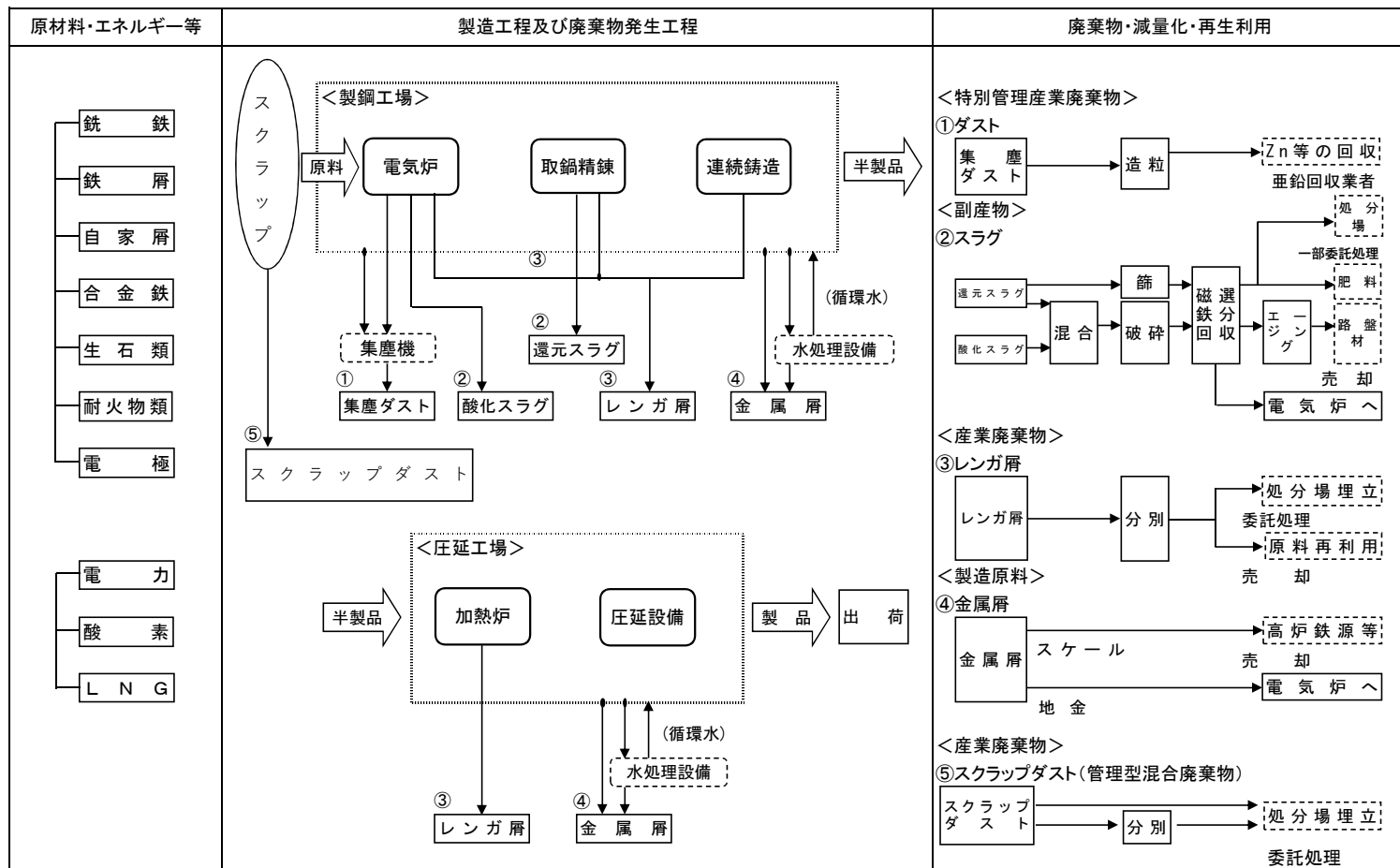
②計画	【目 標】 別紙のとおり			
	特別管理産業廃棄物の種類			
	全処理委託量	t		
	優良認定処理業者への処理委託量	t		
	再生利用業者への処理委託量	t		
	認定熱回収業者への処理委託量	t		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t		
	(今後実施する予定の取組) 上記取組の継続実施。			
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度(6 年度)実績】			
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	5827		t
	(今後実施する予定の取組等) 新たな種類の特別管理産業廃棄物が発生した場合に、新規契約時確実に電子情報処理組織のシステムに処分業者が加入していることを確認し、処分時の電子マニフェストの発行も確実に行う。			
※事務処理欄				

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という。)第6条の14第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。)を記入すること。その量が50トンを超える者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量 (前年度実績値の①)		自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量 (前年度実績値の②+⑧)		自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑤)		自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑦)		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量 (前年度実績値の③+⑨)		全処理委託量 (前年度実績値の⑩)		優良認定処理業者への処理委託量 (前年度実績値の⑪)		再生利用業者への処理委託量 (前年度実績値の⑫)		認定熱回収業者への処理委託量 (前年度実績値の⑬)		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (前年度実績値の⑭)	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
特別管理産業廃棄物の種類 ばいじん	5827.17	6057.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5827.17	6057.08	4531.58	4710.37	5827.17	6057.08	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	5827.173	6057.0806	0	0	0	0	0	0	0	0	5827.173	6057.0806	4531.58	4710.3708	5827.173	6057.0806	0	0	0	0

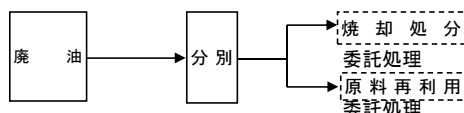
別紙1 製造及び廃棄物処理フロー



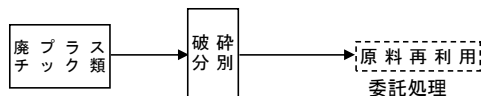
製造所各設備から発生するその他の廃棄物

＜産業廃棄物＞

⑥廃油



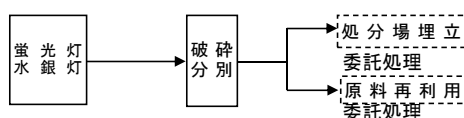
⑦ 廃プラスチック



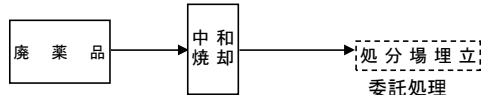
⑧ ガラス・コンクリート・陶磁器屑



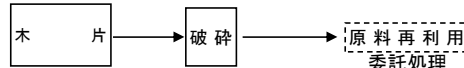
⑨ 蛍光灯・水銀灯



⑩汚泥【廃薬品】 (今年度排出無し)

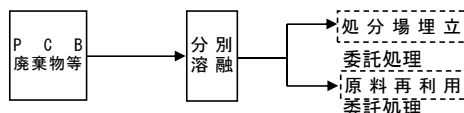


⑪木片

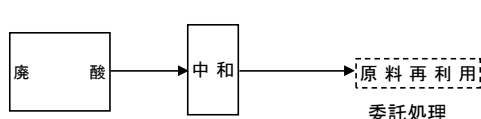


＜特別管理産業廃棄物＞

⑫PCB廃棄物・PCB汚染物



⑬廃酸 (今年度排出無し)



⑭引火性廃油 (今年度排出無し)



様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年6月26日

(あて先) 姫路市長

提出者

住所〒672-8064
姫路市飾磨区細江1280番地

氏名(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
JFE条鋼株式会社 姫路製造所
取締役 姫路製造所長
桐谷 厚志

電話番号
079-235-6161

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	JFE条鋼株式会社 姫路製造所
事業場の所在地	姫路市飾磨区細江1280番地
事業の種類	製鋼・製鋼圧延業(2221)
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	87893.5 t	全処理委託量	4514.6 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	36862.3 t	優良認定処理業者への処理委託量	3923.6 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	4499.5 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	46516.6 t	認定熱回収業者への処理委託量	10.8 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	10.5 t

※事務処理欄

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃油)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①30

項目	実績値
① 排出量	30
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	30
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	30
⑫ 再生利用業者への処理委託量	9
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	13
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	9

自ら直接再生利用した量

②0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④0

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥0

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩30

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫9

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬13

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭9

直接中間処理委託量

⑯30

直接委託中間処理後の残さ量

⑰9

直接最終処分委託量

⑱0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑲0

委託中間処理後の再生利用量(⑲-⑱):

9

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑱)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑱)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑱)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： **廃プラスチック類**)

(単位:t)

不要物等発生量

有償物量

排出量
① 27

自ら直接再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0

自ら中間処理した量
④ 0

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0

↑
↓

自ら中間処理後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 27

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 27

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 15

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑭)
→

直接中間処理委託量
⑬ 27

直接委託中間処理後の残さ量
⑮ 27

直接最終処分委託量
⑯ 0

直接委託中間処理後の最終処分量
⑰ 0

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑰)：
27

項目	実績値
① 排出量	27
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	27
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	15
⑫ 再生利用業者への処理委託量	27
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 黄色の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-②+③+④+⑬+⑰	⑩-⑥-⑧-⑨+⑬+⑰
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 煉瓦屑)

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 3,130

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	3,130
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	3,130
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	3,130
⑫ 再生利用業者への処理委託量	3,130
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量
0

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
0

④ 自ら中間処理した量
0

⑤ ④のうち熱回収を行った量
0

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量
0

⑦ 自ら中間処理により減量した量
0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量
0

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 3,130

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 3,130

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 3,130

直接中間処理委託量
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 3,130

直接委託中間処理後の残さ量
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 3,130

直接委託中間処理後の最終処分量
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 3,130

直接最終処分委託量
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 3,130

直接委託最終処分委託量
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 3,130

委託中間処理後の再生利用量(⑩-⑪): 3,130

① 排出量

②+⑧ 自ら再生利用を行った量

⑤ 自ら熱回収を行った量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量

⑩ 全処理委託量

⑪ 優良認定処理業者への処理委託量

⑫ 再生利用業者への処理委託量

⑬ 熱回収認定業者への処理委託量

⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

備考 1) ⑩～⑭は、法定様式に追加して、報告をお願いします。 2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩+⑪)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑩+⑪)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： **ガラス・コンクリート・陶磁器屑**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①2

項目	実績値
① 排出量	2
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	2
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	2
⑫ 再生利用業者への処理委託量	2
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④0

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥0

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫2

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪2

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩2

直接中間処理委託量

⑩62

直接委託中間処理後の残さ量

⑩82

直接最終処分委託量

⑩70

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩90

委託中間処理後の再生利用量(⑩8-⑩9):

2

→

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩6+⑩7)

備考

1) ⑩6~⑩9は、法定様式に追加して、報告をお願いします。

2) 黄色の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩6+⑩7)	⑩-(⑩6-⑩8-⑩9+⑩6+⑩7)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：スクラップダスト)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①629

項目	実績値
① 排出量	629
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	629
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	629
⑫ 再生利用業者への処理委託量	629
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

0

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④ 自ら中間処理した量

0

⑤ ④のうち熱回収を行った量

0

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

0

⑦ 自ら中間処理により減量した量

0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

0

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫629

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪629

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩629

直接中間処理委託量

⑩629

直接委託中間処理後の残さ量

⑩629

直接最終処分委託量

⑩0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩0

委託中間処理後の再生利用量(⑩-⑪):

629

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫629

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪629

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩629

直接中間処理委託量

⑩629

直接委託中間処理後の残さ量

⑩629

直接最終処分委託量

⑩0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩0

委託中間処理後の再生利用量(⑩-⑪):

629

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫629

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪629

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩629

直接中間処理委託量

⑩629

直接委託中間処理後の残さ量

⑩629

直接最終処分委託量

⑩0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩0

委託中間処理後の再生利用量(⑩-⑪):

629

備考

1) ⑩～⑪は、法定様式に追加して、報告をお願いします。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩+⑪)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑩+⑪)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： **水銀灯**)

不要物等発生量

(単位:t)

有 償 物 量

排 出 量

① 0.08

項目	実績値
① 排出量	0
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	0
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

0

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④ 自ら中間処理した量

0

⑥ 自ら中間処理した後の残存量

0

⑤ ④のうち熱回収を行った量

0

⑦ 自ら中間処理により減量した量

0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

0

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

0

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

0.08

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0.08

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑭)

⑬ 直接中間処理委託量

0.08

⑭ 直接委託中間処理後の残存量

0.08

⑮ 直接最終処分委託量

0

⑯ 直接委託中間処理後の最終処分量

0

委託中間処理後の再生利用量(⑯-⑰): 0.08

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〇の部分に入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： **蛍光灯**)

不要物等発生量

(単位:t)

有 償 物 量

排 出 量

① 0.13

項目	実績値
① 排出量	0
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	0
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した量

④ 0

自ら中間処理した後の残存量

⑥ 0

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

自ら中間処理により減量した量

⑦ 0

直接中間処理委託量

⑩ 0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 0.13

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭ 0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩+⑪)

直接中間処理委託量

⑩ 0.13

直接委託中間処理後の残存量

⑪ 0.13

直接最終処分委託量

⑫ 0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑫ 0

委託中間処理後の再生利用量(⑪-⑫): 0.13

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〇の部分に入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

[illegible]

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〇の部分に入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 濾布)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

① 9

自ら直接再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した量

④ 0

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ 0

自ら中間処理により減量した量

⑦ 0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ 0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭ 0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 9

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ 9

委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑭):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑭)

直接中間処理委託量

⑬ 0

直接委託中間処理後の残さ量

⑮ 0

直接最終処分委託量

⑯ 9

直接委託中間処理後の最終処分量

⑰ 0

備考 1) ⑬～⑰は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑯)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木片)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①25

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	25
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	25
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	25
⑫ 再生利用業者への処理委託量	25
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

0

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④ 自ら中間処理した量

0

⑤ ④のうち熱回収を行った量

0

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

0

⑦ 自ら中間処理により減量した量

0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

0

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫25

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪25

委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑭):

25

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩25

直接中間処理委託量

⑬25

直接委託中間処理後の残さ量

⑮25

直接委託中間処理後の最終処分量

⑯0

直接最終処分委託量

⑰0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑰)

備考

1) ⑬～⑯は、法定様式に追加して、報告をお願いします。

2) の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：**金属屑**)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①34,010

項目	実績値
① 排出量	34,010
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	34,010
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	0
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②34,010

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0

自ら中間処理した量

④0

④のうち熱回収を行った量

⑤0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥0

自ら中間処理により減量した量

⑦0

直接中間処理委託量

⑬0

直接委託中間処理後の残さ量

⑭0

直接最終処分委託量

⑮0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑯0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪0

委託中間処理後の再生利用量(⑭-⑯):

0

→

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑭)

備考 1) ⑬~⑯は、法定様式に追加して、報告をお願いします。 2) の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑮)	⑩-(⑫-⑬-⑭+⑬+⑮)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 鋳造)

不要物等発生量 (単位:t)

有償物量

排出量 ① 47,505

項目	実績値
① 排出量	47,505
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	47,505
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	0
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量 0

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 0

④ 自ら中間処理した量 47,505

⑤ ④のうち熱回収を行った量 0

⑥ 自ら中間処理した後の残存量 0

⑦ 自ら中間処理により減量した量 47,505

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量 0

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭ 0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 0

直接中間処理委託量 ⑯ 0

直接委託中間処理後の残存量 ⑮ 0

直接最終処分委託量 ⑰ 0

直接委託中間処理後の最終処分量 ⑱ 0

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑱): 0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〇の部分に入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときには、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別添 一覧表

(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

実績：前年度（令和6年度）実績量

目標：今年度（令和7年度）目標量

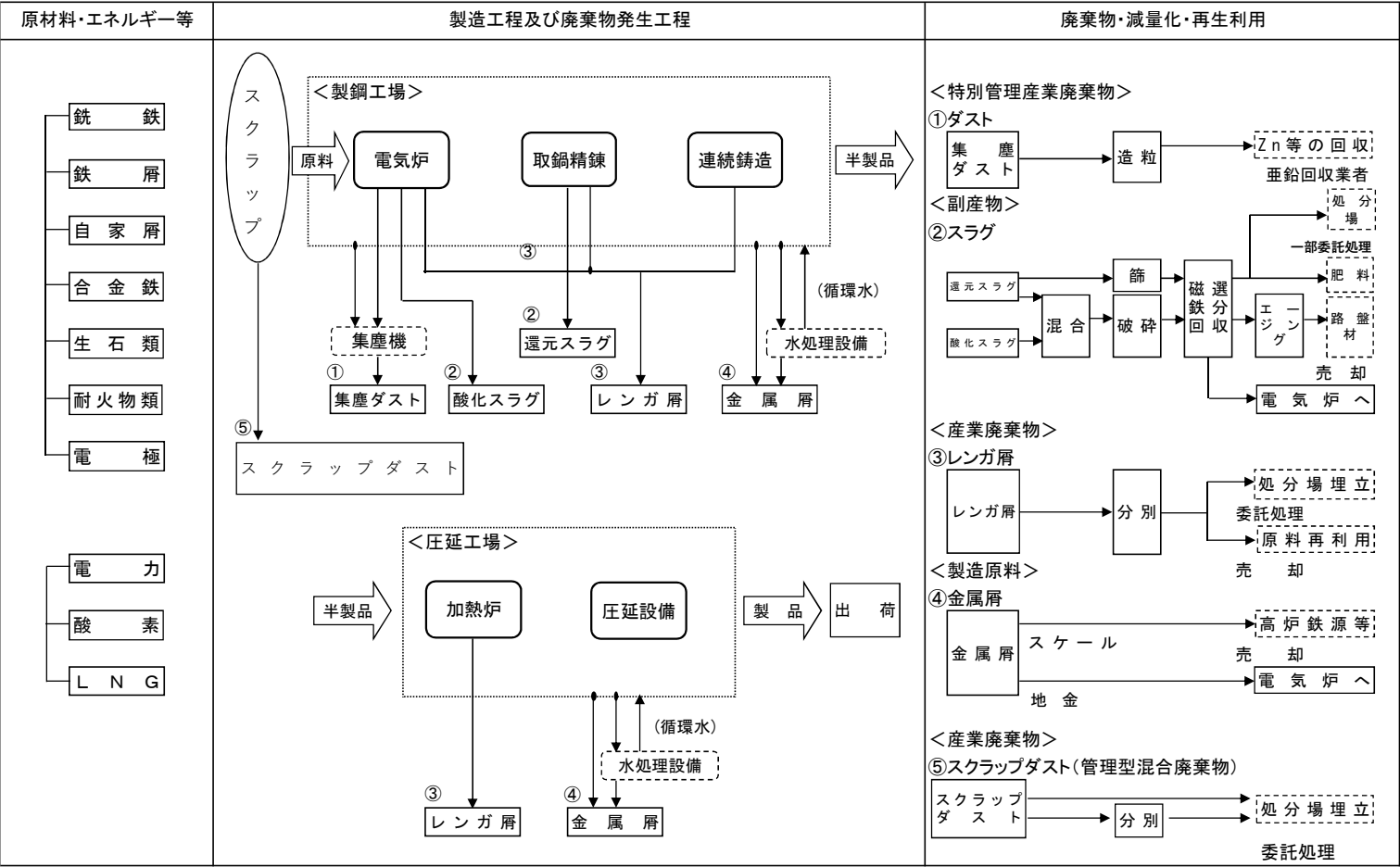
前年度粗鋼生産量 412043.1 t

今年度粗鋼生産予定量 428300 t

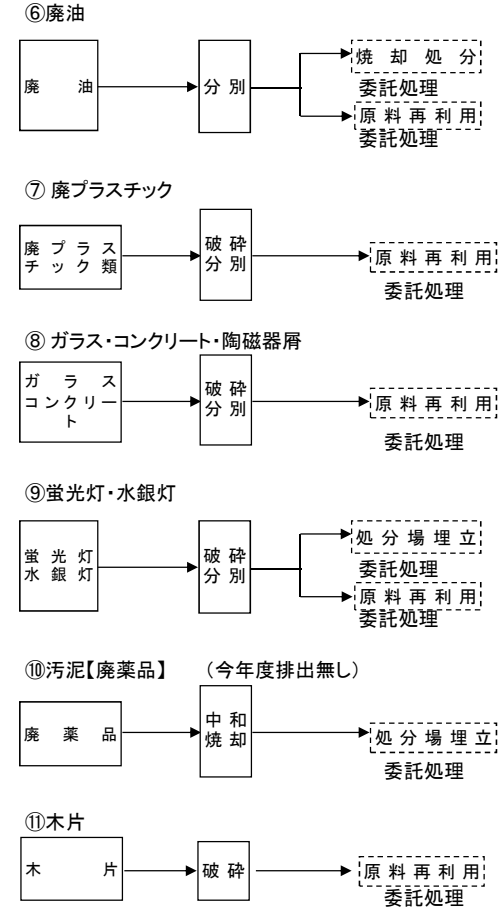
単位:トン/年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量 (前年度実績値の①)		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の②+⑧)		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑤)		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑦)		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の③+⑨)		全処理委託量 (前年度実績値の⑩)		優良認定処理業者への処理委託量 (前年度実績値の⑪)		再生利用業者への処理委託量 (前年度実績値の⑫)		認定熱回収業者への処理委託量 (前年度実績値の⑬)		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (前年度実績値の⑭)	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
廃油	29.84	31.02	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	29.84	31.02	29.84	31.02	9	9.36	12.56	13.06	9.34	9.71
廃プラスチック類	26.95	28.01	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	26.25	27.29	15.4	16.01	26.95	28.01	0	0.00	0	0.00
煉瓦屑	3129.76	3253.24	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	3129.76	3253.24	3129.76	3253.24	3129.76	3253.24	0	0.00	0	0.00
ガラス・コンクリート・陶磁器屑	2.32	2.41	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	2.32	2.41	2.32	2.41	2.32	2.41	0	0.00	0	0.00
スクラップダスト	628.54	653.34	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	628.54	653.34	0	0.00	628.54	653.34	0	0.00	0	0.00
水銀灯	0.08	0.08	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0	0.00	0	0.00
蛍光灯	0.13	0.14	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.13	0.14	0.13	0.14	0.13	0.14	0	0.00	0	0.00
石綿	7.53	7.83	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	7.53	7.83	7.53	7.83	0	0.00	0	0.00	0	0.00
濾布	8.71	9.05	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	8.71	9.05	8.71	9.05	0	0.00	0	0.00	0	0.00
木片	24.81	25.79	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	24.81	25.79	24.81	25.79	24.81	25.79	0	0.00	0	0.00
金属屑	34009.96	35351.81	34009.96	35351.81	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鉾さい	47505.1	49379.39	0	0.00	0	0.00	47505.1	49379.39	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
合計	85373.73	88742.10	34009.96	35351.81	0.00	0.00	47505.10	49379.39	0.00	0.00	3857.97	4010.18	3218.58	3345.57	3821.59	3972.37	12.56	13.06	9.34	9.71

別紙1 製造及び廃棄物処理フロー



製造所各設備から発生するその他の廃棄物
＜産業廃棄物＞



＜特別管理産業廃棄物＞

